

別添4 女子委員会中長期計画（令和元年度～令和5年度）

重点方針		女子剣道の普及と更なる充実と発展を目指し、「剣道の理念」の実践を通して、自らの指標と共に剣道の普及、発展に貢献する。																				
重点事項		女性の積極的かつ真摯な剣道への取り組みを通じて、目指す剣道象の構築と競技力向上を図り、生涯を通じ年齢や習熟度に応じた多様な剣道への関わり方への支援を検討する。 また、女性指導者の人材育成や剣道人口減少への対策を視野に入れ、世界へ発信できる剣道全体の充実・発展につながっていくことを目指す。																				
	各重点事項	事業計画内容	スケジュール																			
			令和元年度				令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度			
			4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
I	女性指導者の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・女子指導者の育成と指導力の向上 ・女子剣道指導法講習会の内容の検討 ・女子審判員の育成と審判技能の向上 ・女子剣道審判法講習会の内容の検討 																				
II	生涯を通じ、年齢や習熟度に応じた多様な剣道への関わり方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各都道府県剣道連盟における女子剣道の実態アンケートの集計と活用及び課題解決の方策 ・子育て中の女性に対して剣道離れの対策や支援の検討 																				
III	剣道人口の減少への対策	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の剣道愛好者の復帰、及び年少少女の剣道普及の方策 ・女子の大会観戦を増加させるための広報の工夫 ・外国人女性剣道愛好家の増加の方策 																				
IV	目指す剣道象の構築と競技力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・大会や講習会へ女性が講習会に参加しやすい支援の検討と方策 																				
		<ul style="list-style-type: none"> ・全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の出場枠の検討 																				

女子委員会は原則4か月に1回開催する。女子委員会には「大会班」と「講習会班」を置き、必要に応じて随時開催する。